

シルバー くまどり

第48号 令和3年9月(2021年)



高田地区(左上) まれくす堂(右)
ひまわりドーム(左下)

【表紙の写真】

「稲穂の風景」 <撮影>カワセミクラブ 中磯 和義氏

【標 語】

生きがいを みつけて元気
熟年パワー

広報委員会

<事業実績>

3年4月~3年7月 31,518千円 前年同期比 104%

<会員数>

186名 男 132名 女 54名 3年7月31日現在

発 行

公益社団法人 熊取町シルバー人材センター
広報委員会

住 所 泉南郡熊取町山の手台 1-8-4

電 話 072-452-8753 FAX 072-452-8759

H P <http://kumatorisc.sakura.ne.jp>

メール kumatorisc@key.ocn.ne.jp

読みどころ

P.6「東京2020オリンピックに想う」

目 次

第20回定時総会..... 2

働 く 3

健 康 4

新生活様式..... 5

オリンピック..... 6.7

事務局だより 8

タピオ体操 / 会員募集 /
清掃ボランティア 他

編集後記

令和 3 年度第 20 回定時総会につきましては、5 月 28 日(金)午後 2 時から熊取交流センター(煉瓦館)コットンホールで開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症防止対策のため緊急事態宣言が出され、会場が使えなくなつたため、会場をシルバー人材センター会議室で行うことでご案内しましたが、感染防止の観点から会員の皆様方からの議決権行使書による総会の開催になりました。

以下の議題につきましては、会員の皆様方から議案に対する会員総数の過半数を超える賛成の議決をいただき、すべての案件につきまして承認されました。

定時総会



今年度においては、任期満了で役員改選がありました。理事 12 名、監事 2 名が新たに選任されました。また熊取町シルバー人材センター発足当時よりシルバー人材センターの発展にご尽力されました谷口卷子理事が退任され、新たに藤木政平さんが、理事に選任されました。

その後開催された理事会において新しい役員が選任されました。

上程された議案	
議案第 1 号	令和 2 年度 事業報告の承認について
議案第 2 号	令和 2 年度 収支決算報告の承認及び監事監査報告について
議案第 3 号	定款の一部改正について
議案第 4 号	会費及び賛助会費規程の一部改正について
議案第 5 号	役員の報酬等及び費用に関する規程の一部改正について
議案第 6 号	任期満了に伴う役員の選任について

役員氏名(順不同)	監事	監事	常務理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	副理事長	副理事長	理事長	令和 3・4 年度役員
	宮崎 省五	山本 雅隆	西 潔	矢島 成光	道端 睦	藤原 秀興	藤木 政平	西橋 敏次	寺村 千賀子	谷口 嘉明	内野 春子	橘 幸司郎	腕野 亮治	森元 嘉武	

は新任

コロナ禍の中で
元気に頑張りましょう！

昨年の年初めから新型コロナウイルス感染症が日本でも流行り始めて早1年と半年以上過ぎました。皆さんの行ってもらっているお仕事にも少なからず影響があった、もしくは今もあると思います。

屋内の仕事では施設自体が休館や時短となったり、一時的にお休みしたりすることもありました。屋外の作業についても暑い中でもマスクをつけながらしないといけませんし、特に熱中症になるリスクが高くなります。今はそこまで影響はないですが初めて緊急事態宣言が発令された時期には「コロナウイルスの影響で外の仕事も受けてくれない

と思いながら電話をした」とおっしゃる発注者さんもちらほらといましたので、依頼するのを控えている方もいらっしゃるように感じました。

最近では新型コロナウイルスのワクチン接種も数が足りないという話が出ながらも着々と進んでおり会員の皆さんからも、もう2回打ったという話も段々と聞くようになってきました。会員一人ひとりが感染予防に十分注意していただきながら、現在もお仕事に入ってください。同、大変感謝しております。

大阪府から4回目の緊急事態宣言の発令や、天候の変動が激しい日が続くなど簡単に外出できない

日々が続いておりストレスが溜まり気分も優れない方もおられると思います。かと言って良い方法を紹介できるわけではありませんが、溜めこむのではなく、何か良い消化方法を見つけて発散していきましょう！そしてその方法をみんなで共有しましょう。

今も進行形で感染者数
が大阪府としても熊取町としても増えています。本
当に新型コロナウイルス
感染等お体にお気をつけ
て日常生活、お仕事をし
ていただきますよう、よろ
しくお願いたします。

- うがい
- 手洗い
- マスクの着用

藤原町長を訪問



シルバー人材センター活動
への支援を要請

令和3年8月11日(水)腕
野副理事長が、熊取町役場に赴
き、要請文『「超高齢化社会」
にチャレンジするシルバー人
材センターの決意と支援の要
望』を藤原町長に手交し、事業
推進のための必要な補助金や
公共事業の発注の確保・拡大を
お願いしました。

当日は、南副町長、山本健康
福祉部長等も同席され、当セン
ターの運営状況やこれからの
事業展開等について、意見交換
がされました。

ワクチンを 2 回接種しても、感染はする！

イギリスでは今年の 7 月下旬にほぼすべての新規感染者が、インドから流入したデルタ株となる。死者が多い時は 1 日、1500 人超え、累計で 12 万人以上が新型コロナウイルスで命を落としたが、ワクチンが行き渡りつつある今、感染力の強いデルタ株でも、1 回接種で 80%、2 回接種で 90% で重症化を防げると、衛生局から調査結果が公表された。調査結果からは 2 回接種者で 224 人の死者があったことも分かりました。

血液内科の中村幸嗣先生は「ワクチンを打つてもコロナに感染することがある」と指摘する。データにて、ワクチンを 2 回接種しても一定の割合

合で感染者が発生することがわかる。2 回接種してから感染するとワクチンを 3 回接種した状態に近くなり、免疫機能が強化された状態では、ワクチン接種 2 回目以上に発熱などの副反応のような症状が出るのが考えられる。この傾向はもとも免疫機能が充実している若者の方が顕著かもしれません。そうしたケースではワクチン接種せず感染した人より、死に至りやすくなる可能性があるということですが。

倉持仁(インターパーク倉持呼吸器内科)先生によると「ワクチン 2 回接種しても中和抗体ができない人が数% います。しかもワクチンを積極的に接種する人は、およそ健康不安の方達です。そ

うした方達は、体力や免疫力の低下などで抗体がでにくい可能性があり、ワクチン接種しても感染リスクが残りやすい。したがって「2 回接種したから安心」と言っ出て歩いたり、マスクや手洗いなどの感染対策を怠ると、当然コロナに感染してしまいます。

ワクチンが「脱コロナ」のひとつの解決策であることは間違いありません。だからこそ「接種後に何が起こるか」には細心の注意を払い、分析を続けていくことが大切」と警告しています



チャレンジ!!
新生活様式

コロナ禍で
変わる

会員の皆様にご協力いただいたアンケート結果「生活」を参考にしながら、今回は「買い物」について考えてみたいと思います。

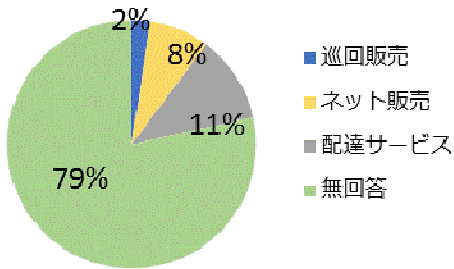
高齢化や単身世帯の増加、地元小売業の廃業、既存商店街の衰退等により、過疎地域のみならず都市部においても、高齢者等を中心に食料品の購入や飲食に不便や苦勞を感じる方が増えてきており、いわゆる「買い物難民」が、社会的な課題になっています。

買い物は楽しい反面、年齢を重ねて不便も実感、将来は周囲の協力や外部サービスも活用して買い物を、と考えている会員も多いのではないのでしょうか。

アンケートにも、配食サービ

ス、移動販売、買い物代行、宅配・配達サービスの利用がありました。最近、自宅の近所で大型スーパーから「とくとくとく」とくしまる...と音楽が流れ外を見ると、移動スーパーとくしまるの軽トラでした。検索すると、食料品、日用品 300 品目、発祥は徳島県の会社で、今ではフランチャイズで徳島県以外でも走っている、拠点となる地元スーパーの協力で仕入れ、販売代行を行っている

利用するものは？



参考 本紙 46 号「特集」アンケート/買い物



るとありました。新しい事業形態で急成長しているようです。また、最近ではスマホによるネットショッピングにより食料品をはじめ生活に必要なものは、ほとんど購入することができるので、買い物に出かけられない高齢者にとっては非常に有用です。ただ、慣れるまで時間がかかります。

「ルーティン」という言葉があります。習慣、決まりごと、集中力を高める所作、ゲン担ぎなど、という意味です。「幸せのルーティン」という言葉もあります。やってみよう ありがとう なんとかなる ありのままに、とNHKの『あしたも晴れ！人生レシピ』で言っていました。

新しい習慣を取り入れて、豊かに生きるヒント、「買い物ルーティン」を実践していきませんか？

シルバー世代が見た、 オリンピック

「東京2020オリンピック」に
想う

7月23日、1年延期した「東京2020オリンピック」が開幕した。賛否両論が渦巻き、コロナ禍で緊急事態宣言が発令されていたので開幕がどうなるか大きな問題でもあった。さてここから開幕を迎えるまでを少し追ってみた。

7月6日、五輪結団式が行われ五輪開催に向け結束を固めた。競技参加者は582選手、監督、コーチ、本部役員を含めると1058人の大人数になる。日本は33競技すべてに参加し、金30個を目指すことになった(1964年東京大会の競技参加者は355人)。メイン会場は無観客で行うと発表された。14日、選手村が開村し、宿泊施設では五輪期間中は1万8千床のベッドを置き、国や地域、競技の枠を超えて選手たちの

交流ができるが、今回は利用制限されている。18日、この時期に各国選手入国がピークを迎える。それに伴い各国メディアも感染対策を取りながら取材にあたっている。いよいよ本番間近！ 21日、開会式に先立ち福島県営あづま球場でソフトボール日本対豪州戦が大会最初の競技として始まった。大会理念、誘致の時は「復興」「人類がコロナに打ち勝った証し」「安全安心」へと変わっていった。

7月23日、開会式!! 205の国と難民選手団が堂々と入場した。日本は583名の選手が出場。上空にはドローンで作る地球が浮かぶなか、パフォーマンスは進む。聖火リレーでは長嶋、王、松井の元野球選手に目が惹かれた。そして最終ランナーはテニスの大坂なおみ選手が務め、聖火が灯った!! 競技が始まる。選手の活躍に一喜一憂し競技が進むことに熱狂と感動に包まれていく。

スポーツは純粹である。勝負に勝って泣き、負けて泣く。お互いを高め合い自然に起こるハイタッチやハグ、これが本来のスポーツの在り方なのだ。(少し複雑な気持ちがあるが) 8月8日アスリートたちは開催に感謝を表し、熱狂と感動を残した「東京2020オリンピック」は次期開催国フランス・パリへと引き継がれた。

(藤原 秀興)

・日本のメダル獲得数は、金27個、銀14個、銅17個、計58個。
・表彰式でメダルとともに授与されている花束は、トルコギキョウ(福島県)、ヒマワリ(宮城県)、リンドウ(岩手県)、バラ(東京都)などで、できている。
・メダルの重さは、金(556グラム)、銀(550グラム)、銅(450グラム)で、順位通りである。

もうひとつの『金メダル』

1964 年 10 月 10 日東京でオリンピックが開かれました。小学 4 年生だった私は、生まれそだった貝塚の日紡貝塚の優勝を目の当たりにし、その後行われた世界一を祝うパレードに提灯を持って参加しました。その時に公会堂で祝賀会が開かれ、選手たちの胸には金色に輝くメダルがかかっています。その場に招待されていた人が選手たちには金メダルがあるが、監督にはないと言つて、大松監督に手作りのメダルをかけたそうです。実は、その人は和田勇さんと言つて、1964 年のオリンピックを日本の東京に誘致した功労者でした。

オリンピックの開催を決めるのは IOC の総会で投票で決定します。

和田さんは、日系 2 世の方で戦中、戦後アメリカで大変苦勞をされましたが、当時口サンゼルズでスーパールを経営されていて、祖国にオリンピックを誘致するために自費で奥様と

二人、約 40 日をかけて中南米のオリンピック委員を訪ねて、日本に投票してもらえるようお願いして回つたという方です。この方の活躍により、1964 年の東京オリンピックが開催されたという伝説の人です。

和田さんは 2001 年(平成 13 年)2 月に 93 歳でお亡くなりになりましたが、1999 年 12 月に姉妹都市の仕事をしていた関係で、ご自宅を訪問させていただきました。奥様とお二人で余生を過ごされているようでした。しかし、大松監督のことが気になっているらしく何度も何度も彼のことをおっしゃっていました。亡くなられた後、和歌山県御坊市の名誉市民となり、レリーフも建立されています。

ボランティアがきっかけで...

1998 年 3 月 5 日から 3 月 14 日まで、長野でパラリンピックが行われました。この時就職して 20 年がたち 5 日間のリフレッシュ休暇がとれることもあり、パラリンピックの

ボランティアとして参加しました。ノルウェーチームの運転ボランティアとして、主会場の M ウェーブや白馬のジャンプ台、志賀高原のスキールディック会場などに選手を乗せて忙しく、楽しい経験をしました。

その大会で開会式の総合プロデューサーをされていたのが、長野県出身でジブリ作品(風の谷のナウシカ、となりのトトロなど)の音楽を担当されている久石穂さんでした。開会式に選手のサポートとして参加していた私は、開会式の模様をカメラに収めることができました。後で気づいたのですが、舞台の中心あたりに久石さんが写っているのが 1 枚ありました。何年かたって、貝塚のコスモシアターで久石さんのコンサートがあったときに、関係者を通じてその写真をお渡ししたところ大変喜んでくださって、サインをいただきました。

(西 潔)

「アドプト・ロード・シルバー」にご参加ください

当センターでは、地域貢献活動の一環として、町と協定し年間6回「くまとりアドプト・ロード・シルバー」(ボランティア活動)に取り組んでいます。

今年度の実施日は10月20日(水)、12月15日(水)、令和4年2月16日(水)午前10時センター会議室に集合して、センター正門前道路(町道山の手台1号線)の清掃を行います。会員の皆様の参加をお待ちしています。

会報に掲載する標語、川柳、表紙の写真(町内で撮影)を募集しています。採用された作品は、会報に掲載させていただくとともに、粗品を進呈いたします。

TEL 072-452-8753
FAX 072-452-8759
E-mail : kumatorisc@key.ocn.ne.jp

編集後記

新型コロナウイルスの感染拡大が収まらない中、205カ国の参加で、国民が望まない「東京2020五輪」が7月23日強行開幕した。ここ10年間五輪をめぐり、主な動きを見ると、最初から様々なトラブルが発生。それは開幕直前まで続く。「安全安心」な大会として、作られた行動ルールは守られることなく、バブルは穴が空き、違反者が相次ぐ。追い込まれて開催した今回の五輪で、今まで未知の世界を数多く知り得ることができた。巨額の税金を使って行うのであれば、今後、世界共通で五輪そのものを改革する必要がある。

広報委員 岩下

会員を募集しています

4月に会員資格の年度更新があり、今年も入会、退会される方がありましたが、当センターにおいては、依然として会員の不足が続いています。現在、「第2次会員100万人達成計画」実行中です。毎月第4水曜日午後2時から入会説明会を行っています。皆様の知人、友人等の推薦をお願いします。

タピオ体操を行っています

(新型コロナウイルスの影響で老人福祉センターが休館している場合は休止します)

当センターが主催する、「くまとりタピオ元気体操」を月4回行っています。新型コロナウイルス感染予防の観点から1回15人までとしていますので、予約の上、参加してください。

- ・開催日 毎月 第1・3金曜日
第2・4水曜日
- ・時間 午後1時から2時30分
- ・場所 老人福祉センター2階

会報「シルバーくまとり」の編集委員を募集します

熊取町シルバー人材センターでは、年3回会報「シルバーくまとり」を発行していますが、新たに編集委員を募集しています。1回の会報発行について3回の編集委員会を開いて編集を行い会報を発行しています。いろいろな意見を出し合ってより良い会報を作っていこうではないでしょうか。会員の皆様の応募をお待ちしています。